



令和4年度

横浜市立生麦小学校

学校だより

横浜市鶴見区生麦4-15-1 学校長 小倉 孝行
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/namamugi/>



3月(弥生)

最後の一日まで

校長 小倉 孝行

まだまだ寒い日もありますが、日中の日差しに暖かさを感じる季節になりました。先日の中休み、校庭で1年生の児童が「校長先生、見て。」と、秋に植えたチューリップの鉢を見せてくれました。球根から立派な芽が出始め、私が「何色のチューリップが咲くのかな?」と聞くと、「(何色でも)いいの。元気に咲くようにお水あげるんだ。」と答えてくれました。横一列に置いてあるたくさんの鉢を見ると、どの鉢からも様々な芽が出ていました。子どもたちの成長とともに、春はもう近いのだと感じました。



iPadを使って発表をしている様子(授業参観)

2月17日(金)の授業参観、懇談会、学校報告会では、平日にもかかわらず多くの保護者の皆様に来ていただきました。どうもありがとうございました。授業では、各クラスともこれまで子どもたちが自分で見つけた課題を仲間と一緒に協力して解決し、緊張しながらも一生懸命発表していました。これからの社会に必要な力の一つと言われている「課題を発見し、課題を解決していく力」について、学習の様子をご覧いただけだと思います。体育館では4年生が「10歳を祝い会」を開き、いよいよ高学年の仲間入りをする子どもたちが「家族への感謝」と「将来の夢」を力強く保護者の皆様に伝えていました。また、2月15日(水)、16日(木)には来年度入学する園児を招き、1年生が園児に本を読んであげたり、遊んだりしました。その後、5年生と園児がグループになり、5年生が各教室を紹介しながら校内を回りました。あるグループが校長室に来たとき、園児がソファに座り喜んで跳びはねている様子を、5年生の児童が見て「先生ごめんなさい。おおめに見てあげてください。」と、知っている敬語をありったけつかい話してくれました。「いいよ。いいよ。大丈夫だよ。」と思わず頬が緩んでしまいました。

いよいよ、あと1か月で各学年とも一学年上がり、進級・進学となります。あと少し。ですがその「最後の少し」を大切に、これまで通り、保護者の皆様、地域の皆様、学校が連携をして、子どもたちのために丁寧に取り組み、来年度につなげていきたいと考えています。

3月17日(金)は卒業式です。来賓の皆様、6年生の保護者の皆様、どうぞ子どもたちの晴れの舞台をご覧ください。子どもたちは立派に成長し私たち大人に小学校生活最後の姿を見せてくれることでしょう。6年生の保護者の皆様とは、学校だよりではこれが最後となります。これまで本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございました。また、校内や外でお会いしたときに声をかけていただいたり、学校だよりの感想を聞かせていただいたりと、うれしかったです。どうぞ、最後の一日まで、よろしく願います。

○ 学校アンケートのご回答ありがとうございました

2月10日(金)の夜に、日頃より学校を支えていただいている地域の皆様をお招きして「まちとともに歩む学校づくり懇話会」「学校運営協議会」を開きました。会合では、保護者の皆様にご回答いただいた今年度の学校アンケートの結果をもとに、委員の皆様からご意見をいただきました。保護者の皆様、委員の皆様からいただいた内容を参考に、来年度の教育活動に生かして参ります。アンケートのご回答、ご意見ありがとうございました。

○ 交通事故予防の声かけをお願いします

先日、国道15号「生麦小学校入口」交差点のくだり車線側の歩道(横浜生麦郵便局そば)にて、歩道橋から降りてきた通行人(児童ではありません)と、歩道を走ってきた自転車との接触事故がありました。この場所では以前にも同様の事故があり、歩道橋には注意喚起の掲示がされ、学校では朝会等で繰り返し注意喚起をしているところです。この場所だけではありませんが、自転車を運転しているとき、歩行しているときには交差点手前での一時停止や、歩道橋の階段から降り切る前で接続している道路の確認や一時停止をするなどご家庭でもご指導ください。命が一番大切です。どうぞよろしくお願いいたします。